

受講料

	一般	会員
大阪会場・東京会場	165,000円	140,250円

※テキスト代、消費税を含む。

※会員制度「税務研究会」特典のえらべるオプションはご利用いただけません。

申込方法

お申込みは で検索！

当社ホームページよりお願いいたします。

<https://www.zeiken.co.jp/seminar/>

お申込み受付後、開催当日に関するご連絡事項は、メールにてご案内いたします。

注意事項

◆ お申込みをご検討の皆さまへ

*お申込み後の流れ

1. 受講票の送付

- ・お申込み完了後、受講票をメールでお送りします。事前に印刷し、当日ご持参ください。

2. 事前アンケート・ご担当者様へのご連絡

- ・参加者様には、事前アンケートをお送りします（経理経験等を伺い、グループ分けの参考とします）。
- ・事前にご連絡を差し上げる場合がございますので、申込責任者の部署名・氏名・連絡先を「通信欄」にご記入ください。

3. 事前送付物

お届け内容：本コースオリジナルテキスト・予習課題・当日用資料

送付先の指定：テレワーク等でご自宅への送付を希望される場合は、お申込み時に「通信欄」に住所をご記入ください。

*受講料のお支払いについて

- ・お申込み受付後、請求書を郵送いたします。
- ・受講料は原則として開催日前日までにお支払いください。
- ・前日までのお支払いが難しい場合は、お申込み時に「通信欄」へお支払い予定日をご記入ください。

*その他のご案内

- ・セミナー運営上、参加者のお名前・会社名を提示する場合がございます。
- ・昼食の提供・懇親会の開催がございます。
- ※食物アレルギーへの個別対応はいたしかねます。ご不安の方は、ご自身でご用意ください。

キャンセル

人数変更がありますと、進行に支障をきたすため、直前のキャンセルはご遠慮ください。

キャンセルを希望される場合は、それぞれ下記の日時までをお願いいたします。

下記の日時以降のキャンセルの場合、受講料は返金いたしません。

大阪会場	9月3日(水) 正午
東京会場【第1回】	11月12日(水) 正午
東京会場【第2回】	12月3日(水) 正午

※受講料ご返金の際の振込手数料、テキスト返送にかかる送料はお客様負担となります。

新人・新任経理社員教育の決定版！

高度経理人材育成＜入門＞コース

— 第8期 —
(2025年度)少人数だから、
しっかり身につく。

受講対象

新人・新任経理社員

経理経験が豊富な方も多くご受講いただいています。業務全体の流れを再確認し、現在の担当業務とのつながりを深く理解できます！

公認会計士監査の対象会社（上場会社・大会社）とそのシェアードサービス会社を想定したカリキュラムとなっています。

※非上場会社・中小会社・会計事務所を対象とするセミナー「経理初心者のための経理の学校」も別日程で開催予定

講師

パナソニックホールディングス経理幹部OB
萩原 正弘・木原 徹・西畑 大一経理実務と人材教育の第一線で活躍する
ベテラン経理パーソンが専門分野ごとに担当します。

日程

／ えらべる会場！えらべる日程！ ／

大阪会場

9月10日(水) 9月11日(木) 9月12日(金) ※申込期限:9月3日(水) 正午

東京会場【第1回】

11月19日(水) 11月20日(木) 11月21日(金) ※申込期限:11月12日(水) 正午

東京会場【第2回】

12月10日(水) 12月11日(木) 12月12日(金) ※申込期限:12月3日(水) 正午

※会場の詳細はお申込みページをご確認ください

時間

各日程 9:15～17:00



カリキュラム

1 日目

9:15~17:00

Step1 半日でわかる経理業務の最重要ポイント

1. 経理の役割と仕事

2. 経理の重要性を知る

3. 経理のキホン＜会計と税務＞

グループワーク：えらい人の言っていることは正しいのか？ ほか

Step2 日常の経理業務の一巡を理解する Part 1

1. 金銭管理

2. 経費（販売費・一般管理費）の処理と管理

グループワーク：この不正事故はなぜ起こったのだろうか ほか

1日目の講義終了後に受講者の交流会（懇親会）がごぞいます

2 日目

9:15~17:00

Step2 日常の経理業務の一巡を理解する Part 2

3. 売上取引の処理

4. 仕入取引の処理

5. 在庫の管理

グループワーク：事例問題「この未出荷売上、あなたならどうする？」

6. 固定資産管理

7. 原価管理 入門の入門

グループワーク：このメンテナンス工事は「資本的支出？」「修繕費？」 ほか

3 日目

9:15~17:00

Step3 会社の決算・税務の基礎を学ぶ

1. 1 年間の経理スケジュールを知る

2. 会社の決算と財務諸表

3. 法人税と消費税の基礎

4. 税務調査

グループワーク：税務調査に向けて日頃から準備しておくことや心構え ほか

セミナーのまとめ

修了レポート

Q. 本コースへの参加を通じて興味の湧いた専門分野はありましたか？

Q. 今後どんなキャリアを歩んでいきたいですか？ ほか

*各日程とも1時間の昼休憩のほか、小休憩をとりつつ進行いたします。
*本コースでは、3日間のカリキュラムにおいて、受講者同士のグループワーク（ケーススタディ）の時間がごぞいます。他社の経理スタッフと交流する機会としてお役立てください。なお、掲載しているグループワークの課題は変更となる場合もごぞいます。予めご了承ください。
*本コースオリジナルテキスト（200頁超）は、受講後の振り返りにもお役立ていただけます。テキストのサンプルは、セミナーホームページよりご覧いただけます。

先輩の声

経理経験
2 年半

講師の先生が“知識”だけでなく、ご自身の“失敗談も含めたご経験”をお話ししてくれたので、経理に携わる者としてどう振る舞うべきかを考えるきっかけになりました。

経理経験
3 ヶ月

ベテラン社員ばかりの職場なので、新鮮な学びが多かったです。どの会社も似た悩みを抱えていると知り、安心しました。まわりに負けないよう努力しなければと思いました。

経理経験
5 ヶ月

グループワークでは、自分の考えを発表したり、異なる意見を聞くことができて刺激的でした。私には難しいと感じたケーススタディも、グループの人と一緒に考えることで答えを導くことができてよかったです。

経理経験
2 年

異なる規模・業種の方々との交流が刺激になりました。自分の会計知識を他者に分かりやすく説明する練習にもなり、人脈を広げるきっかけにもなりました。今後も積極的に学んでいきたいです。

経理経験
8 年

自分だけの悩みかと思っていたことも、他の参加者と共感し合えて心強かったです。刺激を受け、もっと知識を深め、他部門からの質問にもスマートに答えられるようになりたいと思いました。

経理経験
4 年 3 ヶ月

これまで体系的に学ぶ機会がなかった、経理業務の全体像を知ることができました。経理の仕事の重要性を理解したことで、今後スキルアップしていくための道筋が見えてきました。

講師紹介

萩原 正弘 氏

＜略歴＞

1978年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社において、テレビ事業部門の工場経理や連結決算、海外企画部門での国外展開企画を担当したほか、海外現地法人での経理責任者、本社税務チーム責任者、パナソニックサイクルテック役員などを歴任。現在はパナソニックグループの海外経理社員向け研修講師を担当。

＜経理の新人さんへ講師からコメント＞

経理は仕事を通して自らの専門知識を深められるお得な職能です。今回の研修を生かして自分の価値を高めることを目指して下さい。私の担当するステップ1では、受講される皆さんに会社の経理業務に関する様々なことがらを幅広く知っていただくことを目指します。各業務を実際に担当されている方や、将来担当される際には、今回の知識をベースにその業務のプロとしてより深く勉強していただければ幸いです。何よりも今回の研修を楽しんで、経理業務に興味を持ってもらえたらと思います。

木原 徹 氏

＜略歴＞

1979年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社において通算26年にわたり海外勤務を経験した国際経理のベテラン。独・英・米の販売会社ならびに北米地域統括会社の経理責任者を歴任。現在はその経験を生かし、パナソニックグループにかかわらず大手企業の海外赴任者向け赴任前研修や財務研修などの講師を担当。

＜経理の新人さんへ講師からコメント＞

難しくなりがちな経理の話を、できる限りわかりやすく解説してまいります。また、皆さんに興味を持ってもらえるよう、海外での実体験も交えながらお話しします。本コースのグループワークは、他社の実際の事例を知る絶好のチャンスです。講師から、また他社から参加される皆さんから、ひとつでも参考になることを学べたら儲けものです。ご参加お待ちしております。

西畑 大一 氏

＜略歴＞

1985年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社において、国内半導体及び電化部門の工場経理、本社部門の財務及び監査実務を担当したほか、欧州・アジア・中南米の海外現地法人の経理責任者を歴任。現在はパナソニックグループの海外経理社員向け研修講師を担当。

＜経理の新人さんへ講師からコメント＞

受講される新人・新任担当者の皆さんにおかれましては、本コースでの解説を通して、経理の専門知識を深めていただくと同時に、数字に向き合い、広い視点で会社を見る洞察力を高めていただけたらと思っています。将来的には、会社の様々な課題解決に貢献する経理パーソンを目指していただきたいですが、まずはどうぞ経理の仕事を楽しんで、経理を好きになってください。